

議会だより

第143号
2022.11.18

収穫の秋

目次

- ◆第3回定例会(9月議会)
 - ◇本会議…………… P2~P3
 - ◇決算特別委員会…………… P4~P5
 - ◇総務文教常任委員会…………… P6~P7
 - ◇くらし環境常任委員会…………… P8~P9
 - ◇一般質問…………… P10~P14
 - ◇意見書…………… P15
- ◆第2回臨時会…………… P3
- ◆全国町村議長会研修(議会広報研修)
議場コンサート(9月5日開催)…………… P15
- ◆全議員研修・議会のおもな動き…………… P16(裏面)
北葛城郡・生駒郡議長会合同議員研修会



令和3年度の会計決算の審査を行うために設置し、議長及び議会選出監査委員を除く全議員(10名)を委員に選任するもの

令和3年度王寺町決算特別委員会の設置・委員の選任について
【原案可決】

特別委員会の設置

本会議 (9月5日)

9月定例会

【令和4年第3回(9月)定例会】
会期 令和4年9月5日～20日(16日間)

決算特別委員会の設置(1件)
・決算特別委員会の委員の選任(1件)
・決算認定(6件)・補正予算(2件)
・条例改正(1件)・契約議決(1件)
・意見書(2件)【計14件】

委員会付託案件

【決算特別委員会】

●「一般会計」・「国民健康保険特別会計」・「後期高齢者医療特別会計」・「下水道事業特別会計」・「介護保険特別会計」・「水道事業会計」の令和3年度の決算認定にかかる審査

【総務文教常任委員会】

●一般会計補正予算(第3号)
●職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

【くらし環境常任委員会】

●介護保険特別会計補正予算(第1号)

契約議決

業務用パソコンの購入契約について
【原案可決】

奈良県地域デジタル推進協議会が実施する共同調達による一般競争入札の結果、株式会社大塚商会L A関西営業部が落札し、このうち本町は1千601万2千480円消費税込みで契約するもの

意見書

安倍元総理大臣の「国葬」の見直しを求める意見書について
【原案否決】

【提出者】

幡野 美智子 議員

【意見書案内容(抜粋)】

政府が「国葬」実施を閣議決定した理由は、「歴代最長の就任期間、東日本大震災からの復興、日本経済の再生、日米関係を基軸とした外交の展開に貢献」とのことです。最長

期間はさておき、それ以外のことは国民の評価は分かれており、民意に基づくとはいえません。
憲法の基本理念から疑問視される法制定・法改正・閣議決定が強行されてきた事への国民批判も少なくありません。このような状況下、世論調査でも「国葬」については国民の意見が大きく分かれています。よって「国葬」の実施を見直すことを強く求めます。

(意見書提出先)

内閣総理大臣

本会議(9月20日)

意見書

子ども医療費助成制度に係る現物給付方式による拡充を求める意見書について
【原案可決】

【提出者】

坂下 早苗 議員

※意見書(15ページ)

【第3回定例会】議決結果(9月5日・20日)

起立採決の議案

賛成=○ 反対=● (議長は採決に加わらない)

議案名	結果	幡野 美智子	楠本 勝	鎌倉 文枝	松岡 まさゆき	沖 優子	大久保 一敏	小山 郁子	北村 達夫	坂下 早苗	若林 かずみ	玉守 数叔
(議第38号) 令和3年度王寺町一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
(議第39号) 令和3年度王寺町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
(議第40号) 令和3年度王寺町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
(議第42号) 令和3年度王寺町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
(議第43号) 令和3年度王寺町水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案認定	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
(発議第10号) 安倍元総理大臣の「国葬」の見直しを求める意見書について	原案否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

全会一致の議案

議案名	結果
(発議第8号) 令和3年度王寺町決算特別委員会の設置について	原案可決
(発議第9号) 令和3年度王寺町決算特別委員会の委員の選任について	
(議第41号) 令和3年度王寺町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定
(議第44号) 令和4年度王寺町一般会計補正予算(第3号)について	原案可決
(議第45号) 令和4年度王寺町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	
(議第46号) 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	
(議第47号) 業務用パソコンの購入契約について	
(発議第11号) 子ども医療費助成制度に係る現物給付方式による拡充を求める意見書について	

討 論

令和3年度王寺町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

反対討論 幡野 美智子 議員

低所得者の暮らしと命に直結することから、高い国保税の引き下げと、資格証明書発行の中止を求めて反対とする。

賛成討論 玉守 数叔 議員

第2期データヘルス計画に基づいた保健事業により、医療費の適正化に向けた取り組みが実施された。

令和3年度王寺町一般会計歳入歳出決算の認定について

反対討論 小山 郁子 議員

コロナ禍で生活が苦しくなっている住民を応援することに配慮した就学援助の拡充、生活福祉資金貸付の要件緩和、町独自のつなぎ資金の貸し付けの充実などを実施すべきである。政府のコロナ政策で追い込まれた生活困窮者に対する公的支援が必要であり、住民の暮らしに即した王寺町独自の支援に基金を積極的に活用すべきであるため反対とする。

賛成討論 松岡 まさゆき 議員

新型コロナウイルス感染症に対応した事業や、王寺町総合計画に掲げる6つの「まちづくり目標」の実現に向け、また国の要請に柔軟に対応しながら、着実に実行された成果である。この他「消防団屯所の整備」「義務教育学校の開校に向けた取組」等、多くの事業を実施された。また町財政を判断する指標は全て健全な数値が維持されている。

令和3年度王寺町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

反対討論 幡野 美智子 議員

この医療制度は「公的医療費削減・自己負担増」の制度設計で、社会福祉の充実を阻害するため反対とする。

賛成討論 玉守 数叔 議員

奈良県後期高齢者医療広域連合と連携して事業運営にあたられ、予算執行他、適正に遂行されている。

令和3年度王寺町水道事業会計歳入歳出決算の認定について

反対討論 小山 郁子 議員

県域水道一体化ありきでなく、公平で適正な水道料金が維持できるよう、水道料金の引き下げを求める。

賛成討論 坂下 早苗 議員

漏水調査の結果による早期修繕、有収率の回復に努める等、財政的に安定した水道事業が維持されている。

令和3年度王寺町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

反対討論 幡野 美智子 議員

保険者機能強化推進交付金制度は生活援助に制限をかける制度で、高齢者の尊厳ある生活に矛盾している。

賛成討論 若林 かずみ 議員

特定財源により財政基盤の強化が図られた。また万全な感染症対策のもと、様々な教室が開催された。

王寺南義務教育学校太子学舎・畠田学舎の老朽化したトイレ及び中庭改修を当初計画より1年前倒しして実施するもので、地方自治法施行令第167条の規定に基づき、村本建設株式会社に、村本建設株式会社奈良本店と1億9千910万円(消費税込)で契約するもの

王寺南義務教育学校大規模改修工事(第2期)設計・施工一括の請負契約について【原案可決】

契約議決

第2回臨時会

【令和4年第2回臨時会】
会期 令和4年8月10日(1日間)
契約議決(1件)

令和3年度 一般会計決算額

歳入 **170億4千877万7千円**

歳出 **165億1千837万9千円**

原案
認定

決
算

9月8日・9日

令和3年度

各会計の決算を審査



【一般会計】 挙手多数 認定

区分	令和3年度	令和2年度	増減率 (%)
歳入総額	170億4千877万7千円	138億2千705万9千円	23.3
歳出総額	165億1千837万9千円	134億5千216万4千円	22.8
歳入歳出差引額	5億3千39万8千円	3億7千489万5千円	41.5
翌年度へ繰越すべき財源	1千952万8千円	5千340万6千円	△63.4
実質収支額	5億1千87万円	3億2千148万9千円	58.9

【国民健康保険特別会計】 挙手多数 認定

区分	令和3年度	令和2年度	増減率 (%)
歳入総額	23億9千565万8千円	22億2千723万1千円	7.6
歳出総額	23億8千422万3千円	22億2千576万4千円	7.1
歳入歳出差引額	1千143万5千円	146万7千円	679.5
翌年度へ繰越すべき財源	0円	0円	-
実質収支額	1千143万5千円	146万7千円	679.5

【後期高齢者医療特別会計】 挙手多数 認定

区分	令和3年度	令和2年度	増減率 (%)
歳入総額	4億1千218万9千円	4億295万7千円	2.3
歳出総額	4億1千104万4千円	4億250万2千円	2.1
歳入歳出差引額	114万5千円	45万5千円	151.6
翌年度へ繰越すべき財源	0円	0円	-
実質収支額	114万5千円	45万5千円	151.6

【下水道事業特別会計】 全会一致 認定

区分	令和3年度	令和2年度	増減率 (%)
歳入総額	8億7千941万8千円	8億4千399万3千円	4.2
歳出総額	8億7千932万円	8億2千293万5千円	6.9
歳入歳出差引額	9万8千円	2千105万8千円	△99.5
翌年度へ繰越すべき財源	0円	2千10万円	-
実質収支額	9万8千円	95万8千円	△89.8

【介護保険特別会計】**挙手多数 認定**

(介護保険事業)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減率 (%)
歳 入 総 額	19億2千88万2千円	19億5千819万5千円	△1.9
歳 出 総 額	18億8千315万円	19億1千895万1千円	△1.9
歳入歳出差引額	3千773万2千円	3千924万4千円	△3.9
翌年度へ繰越すべき財源	0円	0円	-
実 質 収 支 額	3千773万2千円	3千924万4千円	△3.9

(介護サービス事業)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減率 (%)
歳 入 総 額	660万6千円	520万6千円	26.9
歳 出 総 額	609万1千円	477万3千円	27.6
歳入歳出差引額	51万5千円	43万3千円	18.9
翌年度へ繰越すべき財源	0円	0円	-
実 質 収 支 額	51万5千円	43万3千円	18.9

【水道事業会計】**挙手多数 認定**

(収益的収支)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減率 (%)
収 入 総 額	6億5千187万4千円	6億4千37万9千円	1.8
支 出 総 額	5億9千14万7千円	8億27万7千円	△26.3
収 支 差 引 額	6千172万7千円	△1億5千989万8千円	-
実 質 収 支 額	3千898万1千円	△1億6千392万6千円	-

(資本的収支)

区 分	令和3年度	令和2年度	増減率 (%)
収 入 総 額	8千639万1千円	7千600万2千円	13.7
支 出 総 額	3億6千141万6千円	2億3千198万9千円	55.8
収 支 差 引 額	△2億7千502万5千円	△1億5千598万7千円	△76.3

報告事項

「王寺町土地開発公社」、「王寺地域振興株式会社」、「王寺都市開発株式会社」の令和3年度決算報告を受けています。

<令和3年度 決算特別委員会委員>

- ・委員 長：鎌倉 文枝
- ・副委員 長：小山 郁子
- ・委 員：議長及び議会選出監査委員を除く全議員



【補正予算】

令和4年度王寺町一般会計補正予算（第3号）について

【全会一致 可決】

歳入歳出予算の総額にそれぞれ、3億5千874万4千円を追加し、総額を120億5千290万円とするもの（歳入・歳出の増減については、主なものを掲載）

【歳入】

- ・繰越金〔前年度繰越金〕（+5億1千86万円）
- ・地方交付税（+5千843万7千円）
- ・国庫支出金〔新型コロナウイルスワクチン接種事業費負担金〕（+350万3千円）
- ・町債〔葛下川浸水対策事業債〕（+2千300万円）
- ・町債〔臨時財政対策債〕（△2千241万1千円）
- ・繰入金〔ふるさと創生基金〕（△567万円）※盆踊り大会中止
- ・繰入金〔財政調整基金〕（△2億849万円）

【歳出】

- ・財政調整基金積立金（+2億5千600万円）
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業（+8千321万4千円）
- ・葛下川（王寺1丁目、本町1丁目地内）浸水防止工事（+2千300万円）
- ・子育て世帯への臨時特別給付金返還金（+1千115万3千円）
- ・低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金返還金（+1千89万7千円）
- ・障害者自立支援給付費及び医療費返還金（+898万2千円）
- ・保育所運営費等返還金（+674万9千円）
- ・障害児通所支援給付費返還金（+273万3千円）
- ・町有地雑木伐採（太子1丁目、本町5丁目、舟戸3丁目他）（+600万円）
- ・王寺駅周辺地区まちづくり基本計画策定（+552万8千円）
- ・地域活動支援センター設立（+375万円）
- ・盆踊り大会中止（△567万円）
- ・公債費（△2千252万8千円）



地域活動支援センターの活動内容は？



明神山の間伐材を利用した木工作業、動物とのふれあい等を通じて、障害者の活動・社会交流の場を提供する。

【条例改正】

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

【全会一致 可決】

【趣旨】

少子高齢化や生産年齢人口の減少が急速に進む中、働きながら育児がしやすい環境整備をさらに進めるため、「地方公務員の育児休業等に関する法律」等の一部改正により、育児休業の取得回数の制限が緩和されることに伴い、本条例の一部を改正するもの

【改正内容】

1. 職員が回数制限を超えて取得する育児休業は「特別な事情」がある場合に取得可能
→育児休業取得可能な制限が1回から2回に緩和されることに伴い、「特別な事情」における所要の文言の整理を行うもの
2. 非常勤職員の産後パパ育休取得要件の緩和
→改正前は「子が1歳6か月になる日」まで在職しているのが条件であったが、改正後は「子の誕生日から57日目から6月を経過する日」まで在職していることが条件となる。
3. 非常勤職員の子の1歳以降の育児休業取得の柔軟化
→保育所に入所できない等の場合、最大子が2歳になるまで夫婦で交代して育児休業を取得することが可能となる。

【施行日】令和4年10月1日

【報告事項】

王寺町総合計画及び王寺町総合戦略の進捗状況

【概要】

王寺町総合計画(平成31年1月策定)は、王寺町の目指す将来像及び施策の大綱等を示した基本構想と、構想実現に向けた行政運営の指針となる前期基本計画で構成されている。また王寺町総合戦略は「まち・ひと・しごと創生法」に基づき王寺町の人口の将来展望を示したもので、現行の第2期王寺町総合戦略は、前述の王寺町総合計画前期基本計画と同内容としている。

【現況】

令和6年度からスタートする王寺町総合計画後期基本計画と第3期王寺町総合戦略を一体的に策定していく。令和3年11月と令和4年8月に審議会を開催し、現計画の効果検証を行った。審議会では委員より、義務教育学校開校による教育環境の充実に期待する意見や、コロナ禍における行事開催方法を工夫すべき等の意見をいただいた。

【今後の予定】

町民ワークショップの開催や住民アンケートの実施、パブリックコメントを経て、令和5年12月策定予定

王寺町防災訓練（防災行動支援システムを活用した災害対策本部の運営）

【訓練日時】令和4年7月25日 午後2時30分～午後4時30分

【訓練会場】やわらぎ会館3階 研修室

【参加人数】29名

【目的】

大雨による河川氾濫の懸念が生じた際に水防活動や避難指示、避難所開設等の措置を迅速かつ的確に実施できるよう、防災行動支援システムを活用した模擬訓練

【防災行動支援システム】

株式会社建設技術研究所と締結した「防災力向上に向けた研究開発に係る連携協定」により開発したシステムで、災害時における対応を迅速に行えるよう「情報収集機能」「意思決定支援機能」「情報発信機能」を装備

【訓練の想定】

線状降水帯による大雨に伴い、大和川水位が最大6.5mまで上昇タイムラインに従い、氾濫に備えた水防活動や避難所の開設等を実施

【今後の取組】

- ・訓練で各担当より洗い出された課題や問題点を共有し、課題解決に向けた議論を行う。
- ・防災行動支援システムの操作習熟と課題や問題点を見つけるための訓練を繰り返し行う。



公共施設に関する広域連携にかかる協定の締結

①公共施設の相互利用

- ・大和高田市、香芝市、葛城市、上牧町、王寺町、広陵町、河合町(3市4町)で協定を締結
- ・公共施設(文化施設及び体育施設)の相互利用の実証実験を行い、課題把握及び解決方法等を検証
- ・期 間：令和4年10月1日～令和5年3月31日
- ・対象施設(王寺町)：地域交流センター[リーベルホール]、やわらぎ会館[イベントホール]、いずみスクエア[いずみホール]、文化福祉センター[大ホール]

②包括管理委託

- ・大和高田市、葛城市、上牧町、王寺町、広陵町(2市3町)と特定非営利活動法人日本PFI・PPP協会の間で、公共施設の包括管理委託の効率的な調査及び研究を進める協定を締結

※包括管理委託とは…施設維持管理の質の向上、設備機器情報の横断的把握、発注業務の一元化に伴う事務量の削減等を目的に、各種設備の点検、保守、警備などの業務を施設単位あるいは業務単位ごとに区切られず包括的に発注・委託することにより、施設の予防保全や自主点検に対する専門職員や知見不足などの課題解決を図る。

【補正予算】

令和4年度王寺町介護保険特別会計補正予算(第1号)について 【全会一致 可決】

○介護保険事業

歳入歳出予算の総額にそれぞれ、5千243万9千円を追加し、総額を20億7千543万9千円とするもの

【主な歳入】

- ・繰越金(+3千772万1千円)
- ・県支出金〔介護給付費負担金〕(+1千4万5千円)
- ・支払基金交付金〔介護給付費交付金〕(+360万4千円)

【主な歳出】

- ・基金積立金(+4千353万円)
- ・諸支出金〔令和3年度実績額確定に伴う国庫補助金等返還金〕(+848万7千円)

○介護サービス事業

歳入歳出予算の総額にそれぞれ、50万5千円を追加し、総額を736万5千円とするもの

【歳入】・繰越金(+50万5千円)

【歳出】・他会計操出金(+50万5千円)

【報告事項】

新型コロナウイルス対策

- ・委員会開催日直近の「新型コロナウイルス感染者状況」「新型コロナワクチン接種状況」について説明を受ける。(状況は日々更新されるため、内容は割愛)
- ・オミクロン株対応ワクチンの接種について、接種対象者やワクチンの種類、接種の開始時期等について概要説明を受ける。(最新情報は、王寺町公式サイトで確認できます)

Q 基礎疾患の有無の証明は自己申告で良いのか？

A 自己申告としている。ワクチン接種の際、医師の問診により接種の最終判断がなされる。

Q 10～30代の接種率が伸び悩んでいるが、接種勧奨を行うのか？

A 王寺町は人口あたりの感染率が県内で一番高いため、危機意識を持っていただくよう広報している。

令和4年度王寺町公共下水道事業及び上水道事業の進捗状況

状 況	工 事 名	進 捗 状 況
完 了	元町2丁目地内配水管改良工事〔仮設〕2工区	—
	前田橋架け替え工事に伴う配水管仮設工事	
施 工 中	元町2丁目地内配水管改良工事〔仮設〕〔本設〕1工区	進捗率 80%
	元町2丁目地内配水管改良工事〔本設〕2工区	進捗率 80%
	葛下2丁目地内配水管改良工事(その1)(その2)	進捗率 20%
	葛下3丁目地内配水管移設工事	進捗率 90%
発注予定	久度3丁目地内配水管改良工事	下期発注予定
	王寺2丁目地内配水管改良工事	

Q 元町2丁目地内配水管改良工事〔仮設〕2工区の増額理由は？

A 仮設の影響範囲外にある集合住宅が工事区間内から給水されていることが判明したため、仮設箇所を増により増額となった。



令和4年度町内要望土木工事

【進捗率】全体：69%

- ・内訳 道路新設改良工事：0%、舗装新設改良工事：53%、道路維持修繕工事：64%
水路新設改良工事：12%、水路維持修繕工事：82%

新西和医療センター整備基本構想概要及び県への要望書提出

【概要】

- ・県は現在三郷町にある西和医療センターを王寺駅南側に移転整備の取組を進める。令和13年頃の開院を目指している。
(新西和医療センター整備基本構想については、奈良県公式サイトをご覧ください。)
- ・地域包括ケアシステムなどの地域の医療と介護の連携等について、県と西和7町とで協力を行う。

Q 新しい病院の建設予定地はJR西日本の土地と町有地のどの辺りになるのか？

A 現在の王寺駅南駐車場と王寺駅南広場西自転車駐車場が病院移転先の候補地となっている。ただし、駐車・駐輪機能については駅前に必要な機能であるため、移転改築による機能復旧が必要と考えている。

Q 現時点で考えている病院の災害対策はどういったものか？

A 奈良県が想定している災害対策は、電気設備や機械設備、非常用電源などを屋上に配置することや、患者治療、入院機能などの病院主要機能を2階以上に配置するなど検討中である。県は現在、病院の基本計画策定について業務委託しており、令和4～5年の2か年で、病院の施設規模や病床数などの建替え整備の全体方針や、施設や設備の整備計画について検討するため、災害対策を含めた詳細は今後決定される。



現在の西和医療センター



王寺駅南広場西自転車駐車場

【その他所管事項に関するQ&A】

県域水道一体化について

Q 令和4年度に予定されている県域水道一体化の基本計画策定や基本協定締結に向けた進捗は？

A 奈良市から提示された論点に対応するため検討部会が設置され、その中で協議・検討が行われているが、結論には至っていない。今後、協議会が開催された後、報告を行う。

令和4年第3回定例会 (令和4年9月6日) 一般質問要旨 (質問議員 9名)

一般質問

議員が本会議で町の一般事務や将来に対する方針などについて質問することです。

本紙では、質問及び答弁の要旨を掲載いたします。なお、右記のQRコードを読み取り、アクセスいただけますと、一般質問の録画映像を視聴することができます。



議会を傍聴してみませんか (令和4年第4回定例会の予定)

※変更の場合は、王寺町公式サイトでお知らせいたします。

- 12月6日(火)**
 - 9時15分 議会運営委員会
 - 9時30分 議場コンサート
 - 10時00分 本会議(議事上程等)
- 12月7日(水)**
 - 9時30分 本会議(一般質問)
- 12月9日(金)**
 - 9時30分 総務文教常任委員会
- 12月12日(月)**
 - 9時30分 暮らし環境常任委員会
 - 13時00分 義務教育学校特別委員会
- 12月15日(木)**
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 10時00分 本会議

傍聴について

- 本会議** 場所: 役場3階 議場
受付: 議場前で受付し入場してください。
- 各委員会** 場所: 役場3階 協議会室
受付: 協議会室前で受付し入場して下さい。
(開始5分前までに受付を済ませて下さい。)

(新型コロナウイルス感染症対策)

- ①傍聴の際は、手指消毒、マスク着用、検温にご協力願います。(体調がすぐれない時は傍聴をお控え願います。)
- ②傍聴席の制限を行っています。(本会議10名以内・各委員会5名以内)
- ③本会議については、インターネット中継を積極的にご活用下さい。

鉄道のまち王寺を活かした 観光振興について

王寺駅を拠点に地域を盛り上げて
いきたい



玉守数叔 議員
(無所属)

Q 県下最大の乗降客数を誇る王寺駅と複数の交通事業者の存在は王寺町にとって大変な強みであり、これを活用しない手はないと考える。今年日本の鉄道開業150周年でもあり、全国各

A 地域整備部参事 鉄道のまち・王寺 地で関連のイベントが多数開催される。王寺町ではどのようなイベントが企画されているのか、加えて中長期の鉄道を活用したまちづくりについての展望を伺う。

鉄道フェスティバル2022を鉄道の日である10月14日から3日間開催する。主なプログラムとしてJR・近鉄奈良交通共同企画で臨時列車の運行とヘッドマークリレーを企画している。これは一つのヘッド

マークを3社の交通事業者が掲げて走る全国初の試みである。また、福原稔浩氏、原田年晴氏、南田裕介氏、森川あやこ氏によるトークショーや西大和学園鉄道研究部と鉄道模型愛好家グループによる鉄道模型の展示走行も予定しており、多くの鉄道ファンが訪れることで、交通事業者、飲食店、商店街、宿泊事業者等の活性化を期待している。中長

期の展望については、近鉄田原本線におけるサイクルトレインの期間運行や、「サイクリストにやさしい宿」に認定された東横インが行っている自転車搬送の取次サービスなどから、東横インを軸にサイクルステーションとして機能することを期待している。ウォーキング企画の事業誘致にも努めており、王寺駅がウォーキングステーションとして

機能することも期待している。さらに、町政100周年記念事業における万葉まほろば線巡回臨時列車の運行実現や、WESTNARA広域観光推進協議会におけるプロモーションへの取り組み等、「あごあし・まくら」と言われる観光三要素が揃っている王寺町が周辺の観光スポットとつながり、王寺駅を拠点に地域を盛り上げていきたいと考えている。

地域猫活動への理解促進を!

命を大切にされた地域活動であることを広報紙やホームページにより広く住民に周知する

Q 地域猫活動への理解促進について、次の3点を伺う。①

公益社団法人どうぶつ

基金への団体登録後の運用状況について②ふるさと納税の使い道の選択肢としての「猫等動物愛護や環境保護」

について③うだアニメルパークのいのちの教育中高生プログラムの導入について

A 住民福祉部長・教育委員会理事

①本年3月30日にどうぶつ基金への団体登録を行い、令和4年度から



若林かずみ 議員 (無所属)

町独自の補助制度を廃止して、無料不妊手術チケットの配布を開始している。チケットの利用状況は、4月から7月までの間に2つの自治会で計7匹に対する不妊手術で利用された。今後はこの制度を定期的に

広報し、利用促進を図っていく。②県内でふるさと納税の使い道の選択肢として、猫等動物愛護や環境保護を掲げているのは3団体で、いずれも猫の不妊手術に対して独自の補助制度を設けている。王寺町では今年度より、どうぶつ基金の無料不妊手術チケットの配布をスタートさせたところで、動物愛護をふるさと納税の充当対象としても、寄附金を

充当すべき効果的な施策は考えにくい。また地域猫に関して、自治会から新たな補助制度を求める要望もないため、ふるさと納税の使い道として、動物愛護等を選択肢に加えることは、現時点で考えていない。しかし、ふるさと納税の使い道の選択肢を増やすことについては、事業内容や規模を考慮し、今後検討を行う。③うだアニメルパークのいのちの教

育中高生プログラムは、現在、内容の充実に向けて検討中であることから、プログラムの改善が図られた段階で、導入について考えていきたい。地域猫の理解促進については、地域猫TNR活動が殺処分の減少に寄与し、命を大切にされた地域活動であることを広報紙やホームページにより、広く住民に周知していく。

気候危機と町の「対策実行計画」について

令和4年度末の策定を目指す

Q 「2050年CO2排出ゼロ」を見据え、王寺町においては「王寺町地球温暖化対策

地方公共団体実行計画策定委員会」が設置され、計画づくりが進められる。各自治体は公共施設、公共事業、自治体業

務でどれだけCO2を削減できるかなど自治体自らの脱炭素化に向けた「目標と計画」(事業編)と区域内の脱炭素化の「目標と計画」(区域施策編)の両面での策定をすることになる。そこで事務事業編として、

王寺町の事務事業に伴う温室効果ガス排出量の抑制策を推進する計画策定のスケジュールを伺う。

A 住民福祉部長

地球温暖化対策の推進に関する法律では、市町村に「事務事業

編」の策定義務が課せられていることから、令和4年度末の策定を目指している。国では温室効果ガスの削減目標として「2030年度に温室効果ガスを2013年度比で46%削減することを目指し、さらに50%の高みに向けて挑戦を続ける」としており、王寺町においても国の目標を踏まえるべきことから、現在の作業として、2013年度から各年度における

温室効果ガスの排出量を算出しているところである。今後、具体的な取組についても検討を進め、全国自治体の策定事例や民間企業の取組などの情報収集に努める。次に「区域施策編」の策定については、業務に見込んでいた国庫補助金が不採択となり、また指定都市以外の市町村は努力義務であるため、策定は見送る。しかしながら地球温暖化対策推

進の重要性に変わりなく、町における温室効果ガス排出抑制に向けた具体的な取組をまとめた「地球温暖化対策ビジョン」を作成する。作成にあたっては策定委員会を開催し、大学教授のアドバイザーや、町議会の議員、自治会長などの意見を取りまとめていく。策定委員会は、10月6日開催に向け調整を行っている。

まちづくり協議会設立に向けての
取組について

ワークショップを開催し、まちづくり協議会設立に向け機運を高めていく



松岡 まさゆき 議員
(無所属)

令和3年4月1日に町民、議会、

行政の協働によるまちづくりを進めるために「王寺町まちづくり基本条例」が施行された。この条例では、地域課題の解決のために住民同士の連携等を推進し

ていく「まちづくり協議会」を設立できることと

なっており、そのサポートを行政が行うとされている。その取組み状況について伺う。

A 総務部長 まちづくり協議会は、

様々な地域課題の解決

に向けて地域が一体となっており、組織である。王寺町においては、「自然災害等に備える地域の防災」、「高齢者の移動支援対策」、「子どもの見守り」、「地域の美化」等が、まちづくり協議会の取り組み主要テ

マになるかと考えられる。他の自治体事例では、住民主体で自治会や団体に声をかけ、毎月座談会を実施された結果、地域での困りごとが共有され、まちづくり協議会設立の機運が醸成された事例がある。回数を重ねるうちに担い手となるような、熱心な人が現れるようになったこと、王寺町においても「担い手の発掘、育成」が大きな課題であ

り、まちづくり協議会の設立には、強いリーダーシップを持った推進力のある人材が必要であると認識している。今後の取組として、10月1日と2日にかけて町民ワークショップを3つのエリアで開催する。参画と協働のまちづくりを進めるうえで、住民や地域等の役割について意見交換をする機会を設け、まちづくり協議会の必要性等についても、広

く住民皆さんに議論いただきたいと考えている。この町民ワークショップを足掛かりに、引き続き2〜3か月に1回程度、エリア別に住民が集まって意見交換できる場を定期的に設けていき、地域住民が主体となつた設立に向け、さらに機運を高めていきたい。

いて案内も行いながら、これまで同様、事実上のワンストップ対応を継続する。

ご遺族に寄り添い支援するために「お悔やみハンドブック」の作成を
デジタル版としてホームページに掲載する

王寺町では、ご遺族が関係する手続きや必要な添付書類

がわかるように死亡後の各種手続きの案内文書等が、死亡届提出時に葬儀業者を通じて配布されている。しかしながらご家族が亡くなられ

たことに伴う各種手続きは多岐にわたる事が多く、必要な手続きをよく

り詳細にわかりやすくまとめたお悔やみハンドブックを作成し、ご遺族の負担軽減にもっと寄り添えればと考えるが、町の所見を伺う。



坂下 早苗 議員
(公明党)

A 住民福祉部長 王寺町では、亡

くなられた方の住民記録から必要な手続きの確認を行い、窓口にも各課の担当職員が出向く事実上のワンストップ対応を行うことで、必要な手続きが漏れることを

防いでいる。このようなきめ細やかな対応で遺族の方から苦情もないことから、「おくやみハンドブック」を作成してこなかった。今後の方針としてはマイナンバーカードを利用した手続きのオンライン化を積極的に進める国の方針を受け、町においてもオンライン申請可能な手続きを増やすこととしており、その案内も含んだお悔やみ手続き一覧

表を作成するとし、デジタル社会の進展を踏まえ、冊子を作らず、デジタル版としてホームページに掲載していきたい。お悔やみ手続き一覧表デジタル版の作成は、令和5年3月末のホームページ掲載を目指す。ご遺族には、葬儀業者を通じて、ホームページ掲載の案内チラシの配布や、窓口ではプリントアウトしたお悔やみ手続き一覧表を用

【要望】デジタル化に慣れない方もおられるので、葬儀業者を通じてホームページ掲載案内チラシをご遺族へ配布されるときに、希望者にはその時点でプリントアウトとした手続き一覧表を配布される事を要望する。

管理職手当の支給を課長以上に 見直し検討について

引き続き管理職として部下の育成に 努めてもらうことを期待している

Q 本町に於いて20
数年前より係長

以上に管理職手当が支給されており、その結果、時間外手当(残業手当)は支給されていない。奈良県庁をはじめ県内の市町村で課長・課長補佐・主幹以上が管理職

手当の支給対象となっ

ており、県内で係長に管理職手当を支給しているのは本町のみである。そこで、県内の市町村と同様、支給対象を課長級・主幹以上とする見直しを検討しては如何か。



大久保一敏 議員
(無所属)

A 総務部長 管理
職手当の支給

は、地方自治法第204条に基づき、王寺町の「一般職の職員の給与に関する条例」を定め、支給額については、「給与等の支給に関する規則」により定めている。王寺

町では平成5年度から係長以上に管理職手当を支給しており、人事評価制度の導入に向けて係長も管理監督職として、部下を評価・指導する立場となることから支給を開始した。部下の管理、指導、育成は管理職にとって、ひいては組織の維持、活性化にとって重要な役割であるとともに、必要不可欠なものである。特に、係長は人事評価の1次評価者

として責任を持って係員の評価及び指導を行うと共に、係員を管理・監督するという職務を遂行することも求められるため、その職務の内容に応じた管理職手当の支給範囲とした。法に基づき、王寺町の実情に即しつつ、適切な組織運営のあり方として、条例・規則により支給内容等を定め、職務に応じて支給をしている。人事評価制度は人材育成の根

幹をなすものであり、今後も継続して進めていくことから、第一評価者である係長も引き続き管理職として部下の育成に努めてもらうため、現在のところ見直しの予定はない。



带状疱疹ワクチン接種の補助に ついて

国の動向を注視し、対応のあり方 を検討

Q 带状疱疹は、睡眠
不足や過労など

が引き金になり、身体の一部に赤い疱疹が現れ、ピリピリとした痛みが出る病気で大人の9割以上が罹患する可能性がある。特に50歳代から発症しやすく、厄介なの

は、疱疹が治まった後も二割の人に神経痛が残り、強い痛みが長く続くことである。予防にはワクチン接種が有効であるが、王寺町ではワクチンの接種費用が全額自己負担となっている。補助制度を適応している

は、疱疹が治まった後も二割の人に神経痛が残り、強い痛みが長く続くことである。予防にはワクチン接種が有効であるが、王寺町ではワクチンの接種費用が全額自己負担となっている。補助制度を適応している



小山郁子 議員
(日本共産党)

A 健康子育て支援
部長 全国に

は、带状疱疹予防接種費用助成を独自に実施されている自治体もあることは承知しており、そ

自治体もあるため、王寺町の今後の補助制度の見解を伺う。

は、带状疱疹予防接種費用助成を独自に実施されている自治体もあることは承知しており、そ

それぞれの地域の状況を勘案した上で対応されていると認識している。これまでの本町の予防接種費用助成は、接種効果が明確であることはもちろんのこと、この地域の集団感染予防に有効であるとともに、子育て施策など町の重要施策との関連性等を考慮のことから、50歳以上の方は、ワクチンを接種することに

それぞれ地域の状況を勘案した上で対応されていると認識している。これまでの本町の予防接種費用助成は、接種効果が明確であることはもちろんのこと、この地域の集団感染予防に有効であるとともに、子育て施策など町の重要施策との関連性等を考慮のことから、50歳以上の方は、ワクチンを接種することに

疹を予防することができ、たとえ発症したとしても症状が軽く済むという報告もあるが、带状疱疹は、他の人から带状疱疹として感染することはないことから、これまでの本町の任意接種の費用助成の考え方である、感染力があり、この地域の集団感染予防に有効であるとの見極めまでには至っていないのが実情である。また、国において、带状

疹を予防することができ、たとえ発症したとしても症状が軽く済むという報告もあるが、带状疱疹は、他の人から带状疱疹として感染することはないことから、引き続き、国の動向を注視するとともに、町の重要施策との関連性等も含めて、対応のあり方を検討する。

【要望】国の動向を待つことなく、王寺町独自の接種助成を要望する。

意見書

■本会議において、下記の意見書の提出が可決されました。

子ども医療費助成制度に係る現物給付方式による拡充を求める意見書

必要なときに安心して医療機関を受診できることは、子どもたちの心身の健やかな成長のために必要不可欠であり多くの国民の願いでもあります。我が国や我が地域の未来を担う子どもたちにとって、どこの地域にあっても、また、いかなる家計の状況であっても、いつでも安心して社会保障制度の根幹の一つである医療を受診できることは重要であり、子ども医療費助成制度や、乳幼児医療費助成制度の拡充は地方自治体がリードしてきたものです。

平成30年度より、就学前の乳幼児医療については、国民健康保険の国庫負担金等の減額調整措置、いわゆるペナルティーが廃止されたことから、奈良県では令和元年8月診療分から未就学児を対象に現物給付方式が導入され、王寺町でも窓口負担が大きく軽減されました。

しかしながら、一方で、就学後の子ども医療については現物給付方式により助成した場合、いまだペナルティーが課せられている現状であります。

このペナルティーを課している国民健康保険の国庫負担金等の算定に関する政令は昭和34年3月に交付されたもので、我が国において1億人突破前の爆発的に人口が伸びている時代に施行されており、現在とこういった時代と同一視できるものではありません。現下は人口減少・少子化時代であるとともに、ひとり親家庭や障がい児の支援、貧困対策と物価高騰対策等による子育て支援は急務であります。今こそ国と地方が協力して、この問題に総力を挙げて取り組まねばなりません。

よって、国においては、こども家庭庁設置に向けて取り組まれていることから、この設置の趣旨を踏まえ、速やかに以下の項目について実現するよう強く要望いたします。

記

1. 就学後の子ども医療費助成制度に係る国民健康保険の国庫負担金等の減額調整措置を廃止すること
2. 地方自治体の取組を尊重し、子ども医療費助成を国の制度として早期に実施すること

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

王寺町議会

(意見書提出先)衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・厚生労働大臣・こども政策担当大臣

全国町村議長会研修(議会広報研修)

令和4年9月21日、東京都永田町の砂防会館にて、全国町村議長会研修が開催され、玉守議員と坂下議員の2名が派遣されました。

議会広報紙である「議会だより」の現状を分析した上で問題点を洗い出し、先進地事例を参考にしながら、「住民目線の議会だより」「手に取ってもらえる議会だより」「読んでもらえる議会だより」など、作成のコツとポイントがレクチャーされました。



議場コンサート 第5回 2022.9.5

令和4年第3回(9月)定例会の開会に先立ち、議場コンサートを開催しました。

議場コンサートは町民の皆様、音楽を通じて町議会に興味を持っていただくともに、文化協会に所属されている団体に演奏の機会を提供するため、昨年度より開催しています。

5回目となる今回は、王寺町ハンドベルチーム「ピアチェレ」の皆様による演奏をお届けしました。



全議員研修

- ◆実施日：10月13日（木）
- ◆視察先：海上自衛隊呉基地
- ◆概要：海上自衛隊呉総監部の自衛官の案内で、各施設及び海上自衛隊呉基地の見学を行いました。



海上自衛隊呉総監部

- ◆実施日：10月14日（金）
- ◆視察先：広島県江田島市役所及び市内オリーブ栽培地
- ◆概要：オリーブプロジェクトの先進地視察
- ①現在、王寺町が取り組んでいる「オリーブプロジェクト」の先進地として広島県江田島市視察し、約11年にわたるオリーブ事業について説明を受けました。

- 「市民」のかかわり
 - ・市からの助成金によるオリーブ苗木購入制度
 - ・育てたオリーブの実を出荷 など
- 「企業」のかかわり
 - ・オリーブ園の経営、苗木の生産、搾油
 - ・オリーブオイルの商品化、レストラン経営 など



江田島市内オリーブ栽培地

- 「市」のかかわり
 - ・市民へオリーブ苗木の販売
 - ・施設、設備、肥料、農薬などの費用補助 など
- ②オリーブアナアキゾウムシにより、育成した成木が枯れ（約1万6千本のオリーブのうち4割が被害）、当初の計画に比べ搾油量が減少しているとのことで、対策として定期的な見回りと農薬散布を行っていることを説明を受けました。

北葛城郡・生駒郡議長会 合同議員研修会

令和4年10月12日、河合町まほろばホールにて、北葛城郡・生駒郡議員研修会が開催されました。

コロナ禍により過去2年間にわたり開催が見送られておりましたが、今回は感染症対策を徹底した上での開催となりました。

講師に読売テレビ放送、報道局解説委員長の高岡達之氏が迎えられ、「ニュースの裏側からキーワードで読むこれからの政治・経済」をテーマに、世界各国と日本でのコロナ対応の違い等について、ご講演いただきました。



8月	9月	10月
3日 奈良県市町村総合事務組合議会	1日 議案説明会	3日 奈良県市議会議長会・町村議会
4日 議会広報編集委員会	5日～20日 第3回定例会・各種委員会	11日 議会広報編集委員会
8日 義務教育学校視察（田原本町議会2名） （川西町議会1名）	20日 議会広報編集委員会	12日 北葛城郡・生駒郡議長会合同議員研修会
	21日 全国町村議長会研修（議会広報研修）	13日～14日 全議員研修（広島県）
	26日 例月出納検査	25日～26日 全国市町村国際文化研修所 （町村議会議員特別セミナー）
	29日 議会運営委員会	26日～27日 王寺周辺広域市町村圏 議長会県外研修
		28日 例月出納検査

◆議会のおもな動き◆